

市議会だより

令和4年6月定例会の内容をお届けします。



島原鉄道

大三東駅 は

キリンレモン

マックシェイク

マックフルーリーの

C Mの撮影地です。



6月

定例会

島原市の

こんなことが決まりました！

会 期

令和4年6月10日～29日 20日間

専決処分…3件

条例改正…2件

人事案件…2件

一般議案…1件

補正予算…2件

議員派遣…1件

合 計 11件 その他報告3件

審議された議案とその結果

議案番号	件 名	議決結果
報告第1号	継続費繰越計算書の報告について	報 告
報告第2号	繰越明許費繰越計算書の報告について	報 告
報告第3号	水道事業会計予算繰越計算書の報告について	報 告
第25号	専決処分の承認について（島原市税条例の一部を改正する条例）	承 認
第26号	専決処分の承認について（島原市都市計画税条例の一部を改正する条例）	承 認
第27号	専決処分の承認について（島原市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	承 認
第28号	島原市税条例等の一部を改正する条例	原案可決
第29号	島原市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決
第30号	建設工事請負契約の締結について	原案可決
第31号	令和4年度島原市一般会計補正予算（第2号）	原案可決
第32号	令和4年度島原市一般会計補正予算（第3号）	原案可決
第33号	島原市教育委員会委員の任命について（吉田光利 氏）	同 意
第34号	島原市固定資産評価員の選任について（松本直喜 氏）	同 意
	議員派遣について	決 定

全国市議会議長会表彰

第98回全国市議会議長会定期総会において、市議会議員として、長きにわたり地方自治の発展と振興に貢献された功績により、4人の議員が表彰を受賞され、6月10日の定例会本会議において表彰状の伝達を行いました。



濱崎 清志 議員
(在職 25 年以上)



草野 勝義 議員
(在職 10 年以上)



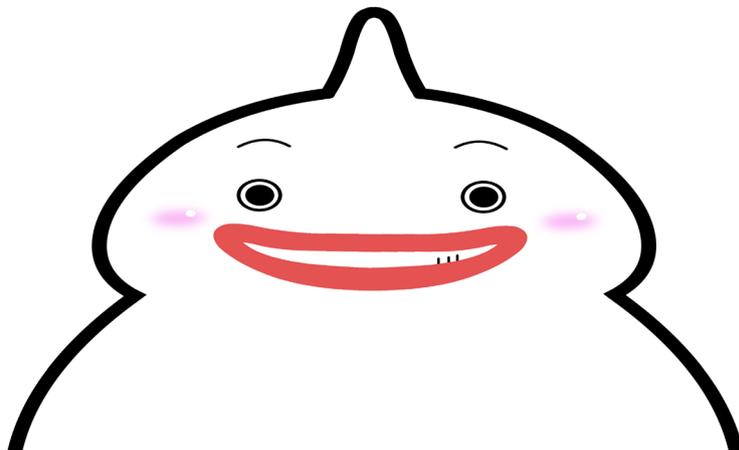
上田 義定 議員
(在職 10 年以上)



生田 忠照 議員
(在職 10 年以上)

市政の
ここを
問う！

一般質問



一般質問とは、市政全般に関することを議員が市に対して質問し、説明を求めるものです。全質問項目は下記のとおりです。
(の項目は、本文に内容を要約して掲載しています)

6月14日 (火)

○本田みえ 議員 (4 ページ)

- ・人間と猫の共生社会をどう作るか
- ・政治参加は、明るい未来をつくる
- ・性暴力を無くすために、急がれる社会全体の意識の醸成
- ・生理の貧困、将来を見据えた対応を

○林田 勉 議員 (4 ページ)

- ・高規格道路開通を見越した移住・定住の促進を！
- ・島原市の「カーボンニュートラル」はどこへ向かう
- ・ごみ捨てマニュアル 外国語版の作成を

○楠 晋典 議員 (5 ページ)

- ・築城 400 年事業
- ・人口減少対策
- ・市民のための庁舎であるために
- ・市民清掃

6月15日 (水)

○永尾邦忠 議員 (5 ページ)

- ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用が可能な事業について
- ・ワクチンについて
- ・島鉄廃線跡地活用による自動車道について
- ・市民の声をお尋ねします

○草野勝義 議員 (6 ページ)

- ・島原市の平和行政について
- ・企業誘致施策について
- ・高齢者福祉施策と 2025 問題について
- ・空家の利活用について

○森園浩太郎 議員 (6 ページ)

- ・大手門市について
- ・コロナ対策事業について
- ・若者の流出について

○本多松弘 議員 (7 ページ)

- ・アフターコロナについて
- ・持続可能なふるさと納税について
- ・持続可能な公共施設について
- ・以前の質問について

6月16日 (木)

○北浦守金 議員 (7 ページ)

- ・水産業について
- ・人口減少問題について

○濱崎清志 議員 (8 ページ)

- ・財政状況について
- ・クラウドファンディングについて
- ・教育行政について
- ・空き家対策について





バラの会
ほんだ みえ 議員
本田 みえ

人間と猫の共生社会をどう作るか

Q 猫の遺棄の現状は。

A 県南保健所への持ち込み数は29頭（令和3年度中）。全て子猫。

Q 動物愛護管理法、罰則強化の内容は。

A 殺傷は5年以下の懲役または500万円以下の罰金。虐待、遺棄は1年以下の懲役または100万円以下の罰金。

Q その対策は。

A 保健所と連携して、適正飼養、地域猫活動による野良猫の不妊化の推進、ながさき犬猫ネットの周知などにより猫の譲渡を増やす取組をしている。

Q 上がっている苦情は。

A ふん尿、無責任な餌やり、庭、田畑を荒らされる被害など19件。

Q 対策は。

A 飼い主への指導、無責任な餌やりへの市の直接の指導。看板設置、回覧板チラシの配布など。

Q 空き家で増えた猫や高齢者が飼っていた猫など、飼い主がいない猫の譲渡会は。

A 例年9月、保健所主催、市後援「動物愛護フェスティバルin島原」の飼い主を探すコーナー。コロナ後中止。今年度も未定。

Q 地域猫活動のモデルケースを作っているか。

A 苦情や指摘があり、正しい動物の接し方等を指導すべきと思う。啓発運動等を保健所と一緒に取り組むと考える。

Q 行政とボランティア団体の官民連携で、登録ボランティア制度や活動のルールを決め、譲渡会の開催、広報による啓発活動を行ってはどうか。

A ボランティアの存在は大切、いろいろ検討したい。

政治参加は、明るい未来をつくる

Q 山形県遊佐町の少年議会に就いて主権者教育を考えてはどうか。

A 計画されれば出席したい。

【その他の質問項目】

◇性暴力を無くすために、急がれる社会全体の意識の醸成
◇生理の貧困、将来を見据えた対応を



庶民の会
はやしだ つとむ 議員
林田 勉

高規格道路開通を見越した移住・定住の促進を！

Q 今まで諫早・長崎・大村は遠く感じられたが、高規格道路開通後は長距離通勤も可能となることから、今後、移住・定住の誘導・促進をすべきと思うがどうか。

A 高規格道路開通後は子育て環境や自然環境がいい島原から県央等へ通勤し、週末は島原などが可能。今からその方向性を定めるよう考えるべきと思う。

Q インターチェンジ付近に住宅団地を開発し、移住・定住の促進など高規格道路を生かした中・長期を見据えた街の在り方や、新しい街づくりなどに市の全体的な基本方針を今のうちに策定すべきと思うがどうか。

A 高規格道路開通後は様々な効果が期待できる。市として基本的な構想は必要と考える。農業振興と住居開発地域をどのようにできるのか、県にも働きかけてみたい。

島原市の「カーボンニュートラル」はどこへ向かう

Q カーボンニュートラルとは何か。

A 人が活動することで出す二酸化炭素排出量を、森が吸収できる量まで減らそうとすること。地球温暖化防止の考え方。

Q 市民にできること、行政でやることは。

A 冷・暖房の温度設定、自転車の利用、アイドリングストップなど。行政では地域再生エネルギー導入など。

Q 脱炭素の見える化で市民と楽しく協同で推進を。

A 数値の見える化は大切。国の補助事業を活用した基礎調査後、目標数値を設定する予定。

ごみ捨てマニュアル 外国語版の作成を

Q 外国人の誤ったごみ捨てに関する苦情もあると聞くが実態はどうか。

A コロナ前、事業主や近隣町内会からいろんな要望があった。

Q トラブル回避に、外国語版のごみ捨てマニュアルの作成をすべきと思うがどうか。

A 分かりやすいマニュアルができないか具体的に協議したい。



楠 晋典 議員
くすのき しんすけ

築城400年事業 大手門市

Q 先日開催された大手門市へ市内外から多くの来場があり、笑顔でにぎわった。また開催してほしいとの声がある。400年を迎えるにあたり、やはり島原城でのイベントも欠かせないものであり、お堀や周辺の商店街なども含めて、にぎわいを創出できる開催が望ましいのではないかと。

A 大手広場での開催であったので初市を感じていただいた方もあったと思う。今回、初めての開催で、人手や出店など未知数な部分が多かった。今後、お城や島原駅などを巻き込めれば、もっと昔の初市をイメージできると期待する。

Q 400年の節目に合わせて、廊下橋を復元できたならば宣伝効果は抜群でより多くの交流人口が望め市内経済効果にもつながる。ふるさと納税やいろいろな寄附もいただきながら先行投資して、逼迫した市内観光の巻き返しとなると思うがどうか。

A 有識者の方に相談すると、石垣も緩んでいる箇所もあり、このまま工事ができるかどうかかわからないところ。国の指定を目指し、その後、有利な財源も含めて、国と一緒にプロジェクトを組んでとの指摘もいただいているので、改めて島原城の今後の方針も固めていく時期にあると思う。

市民のための庁舎であるために 優先駐車場の範囲は

Q 川床デッキ下の屋根のある部分の駐車場には、以前東側駐車場が工事中だったときに、身体障害者や妊産婦さんなどへの優先駐車場として明示してある。その後、駐車場が整備され、余裕ができた。雨風の時期は特にだが、屋根のある駐車場については、そのまま優先駐車場にして、公用車が長い時間止めることがないようすることがいいと思うがどうか。

A 20台の枠があり、3台が優先駐車場、12台はフリーにして来庁者へ開放している。今後、全体的に利用状況を見て検討したい。

【その他の質問項目】

◇人口減少対策

◇市民清掃



永尾 邦忠 議員
ながお くにただ

新型コロナウイルス感染症対応 応地方創生臨時交付金の活用が可能な事業

Q 本市に対する交付金額は。
A 令和2年度に約9億7200万円、3年度に2億6300万円の交付。本年度においても原油価格・物価高騰対応分も含めて約4億8900万円の交付を見込んでいる。

Q ①生活支援、②事業者支援に関する事業はどうか。

A ①失業者・内定取消者・派遣労働者・学生等の雇用創出支援、子育て世帯・生活困窮者に対する給付金、住まい確保困窮者に対する支援、生活者に対する灯油等燃料費高騰の負担軽減及び物価高騰に伴う学校給食等に関する負担軽減などが考えられる。
②休業要請に伴う協力金等、売上減の事業者に対する給付金、宿泊事業者・旅行業者の事業継続支援及び事業者に対する燃料費高騰の負担軽減などが考えられる。

Q 物価高騰に伴う学校給食等に関する負担軽減は。

A 臨時交付金の使途について、学校給食は優先順位として上位にあると認識しているため、教育委員会と相談しながら、有効に活用したい。

Q 水道料金、電気料金への補助はどうか。

A 現時点で水道料金の値上げは考えていない。今後は原油価格や電気・ガス料金を含む物価高騰による負担軽減などの支援について、より効果の高い施策となるよう検討したい。

Q 電気料金等の高騰に対応できるプレミアム商品券を考えていただきたいがどうか。

A 商工会議所の約款では電気料金等は対象商品にできないとなっているが、議員提案の趣旨は分かるので、自治体としてはどうなのか上級官庁に照会をかけてみたい。

Q 市が運営主体であるたしる号は補助対象になるのか。ガソリン代の高騰には対応できるのか、早急に調査してほしい。

A 臨時交付金の活用は今のところ考えていない。税金を使って運行するたしる号に税金を使って還元することに正当性があるのか調べたい。

【その他の質問項目】

◇ワクチンについて

◇島鉄廃線跡地活用による自転車道について

◇市民の声をお尋ねします



市民平和の会
くさの かつよし
草野 勝義 議員

島原市の平和行政

Q ロシアのウクライナへの軍事侵攻により、数多くの子供を含む民間人の命が奪われ、悲惨な現状が連日報道されている。一日でも早く平和外交により終戦となり、全ての方の命と安全な生活が守られる世の中を求めたい。島原市の平和行政推進強化について？

A 被爆県長崎の一都市として、非核平和都市を宣言し日本非核自治体協議会に加入した中で、平和活動の啓発に取り組んでいる。平成20年には、平和首長会議に加盟し、核実験等への抗議文を送付した。今後も平和首長会議の目標実現に向けて取組を進めたい。

Q 8月9日は、平和シンポジウムなどの開催や市役所内に平和コーナーを設置し、戦争資料展や原爆パネル展を開催するなど、市民全体で平和を考える研修は考えられないか？

A 平和に関して不安を覚える国民は多いと思う。8月9日と15日は平和を考えるきっかけとして写真展などやっていくべきだと思う。

Q 有事や日本国憲法の教育とあわせて戦争をさせない教育が必要と思うが見解を。学校図書館に絵本「へいわとせんそう」の配置を？

A 小6社会、中3公民で憲法について学習。世界平和に貢献する目的で平和教育を行っている。戦争が最大の人権侵害である。ロシアのウクライナへの侵攻は学校でも話題として家庭でも話していただきたい。絵本については導入を検討したい。

高齢者福祉施策と2025問題

Q 高齢者単身世帯は地域との接触が少なく、社会的に孤立している状態の方もいる。本市での老年人口数と高齢化率について？

A 令和2年国勢調査で人口は4万3338人、65歳以上は1万5574人で高齢化率35・9%となっている。

Q 高齢化社会への対策について。孤独死など実態はあるか？

A 孤独死は把握していないが、独居老人等が社会から取り残されないよう、民生委員や地域包括支援センターと連携し、高齢者等見守りネットワーク活動に取り組んでいく。

【その他の質問項目】

◇半導体企業誘致政策について

◇島原市における空き家の有効活用について



実践クラブ
もりぞの こうたろう
森園 浩太郎 議員

大手門市

Q 実行委員会をはじめ、市民の反応、意見はどのようなものがあつたか？

A 2日間で約1万人の来場者があり、アンケート調査で9割以上が「非常に良かった」と回答。出店された82事業者の9割以上が「次回も出店したい」と回答された。

Q 出店料の徴収や、拠点を幾つつくり、拠点を回るイベントで経済効果を上げてみては？

また、市民参加型のコンテンツで、歌手や芸人さんなど、才能ある人材を発掘する企画も考えてほしい。

A 会場内外の動線、駐車場、出店料など出てきた課題や反省点を次に生かしたい。

動線の拡大や各場所でのイベントも良いと思われるので、議員の提案も参考にしたい。

島原市事業継続支援給付金

Q 半島両市の事業となぜ差が出るのか。両市との協議はあったのか？事業の比較で評価されるのは非常にもったいない。3市の事業格差については多くの方から意見が寄せられている。島原半島を牽引する島原市として給付金事業を拡充できないか？

A 事業継続支援給付金事業は苦渋の選択として総合的に判断し制度設計した。両市とも調整を試みたが、結果的に財政状況や他事業との関係で足並みを揃えられなかった。本年度の交付金の使途については、議員の指摘も勘案し、今後に反映していきたい。

若者の流出

Q 高校を卒業して島原を離れる生徒や地元に残る生徒に対し、市公式LINEを活用して、郷土の就職情報等の提供をしてはどうか？

A 県外に出ても、ふるさととつながっている状況をつくるのが大事。若者に伝わる情報発信は早速、取り組みたい。



庶民の会
ほんだ まつひろ
本多 松弘 議員

アフターコロナ

Q 大手門市を受け、これからのイベントも動き出した。景気の回復には雰囲気づくりが大切だと考えるが、本市のアフターコロナの取組についての考え方は？

A 大手門市は2日間で約1万人来場。精霊流し、花火大会も3年ぶりに開催予定。しばらくは感染症に万全の対策を講じながらも交流が活発になるよう、いろんなことに取り組みでいきたい。

Q コロナ禍の避難所運営について。分散型避難、ペット同伴避難所の進捗、防災備蓄の自治体間連携の取組は？

A 3密回避、感染対策に備える必要があり、多くの避難所に分散避難をしてもらう予定。ペット同伴避難所は必要と考え、指定に向け引き続き取り組む。県内外16か所と応援協定を結んでおり、今後も広域的連携に取り組み、災害に強い市を目指す。

持続可能なふるさと納税

Q 独自サイトの検討と島原城400周年に向けたクラウドファンディング型ふるさと納税はどうか。

A 大手サイトは圧倒的なシェア、アクセスがあり、幾つか組み合わせでやっていく必要があると思う。クラウドファンディングも寄附型、謝礼型、投資型とある。心意気や背景が見えるほうが集まりやすい。どういう言葉で、どういうタイミングで発信したほうがいいのか検討中。

持続可能な公共施設

Q 必要な方に利用いただく観点から、市営住宅の入居選定方法の見直しは全国的に行われているが、本市の対応は？

A 選考については順位を定め難い場合が多く、抽せんによる選考が現状。今後は困窮度合いを点数化できないか検討したい。

Q 簡保保養センター跡地の現状と今後について。学校なども近く、傾斜地なので危険がないようにしてほしい。

A 今年3月に施設の廃止が決まり、現在は売却に向け進められていると聞くが、今後の経過を注視したい。安全管理は申し入れたい。

【その他の質問項目】

- ◇観光振興による経済回復
- ◇ウオーキングアプリの進捗
- ◇島鉄廃線跡地の進捗
- ◇舞岳山荘の進捗



実践クラブ
きたうら もりかね
北浦 守金 議員

水産業

Q 水産業の現状は。

A 海面漁業は漁獲量のピーク時（昭和48年）と比較し1割台にまで減少。ここ10年間でも、漁獲量は約5割、漁業協同組合の組合員数も約6割にまで減少。若い世代の漁業離れが深刻。

Q 元気で活気ある水産業のために何が必要か。

A 元気で笑顔あふれる漁村の創出が必要。漁業者がやりたいことを強く応援すべき。県の指導を踏まえ漁協とともに研究し活性化していく。

Q ロシアのウクライナ侵攻やコロナの影響もある。支援策は。

A 本年度、漁業用燃油高騰対策事業等を行っている。今後も国・県の事業を注視している。

Q 漁船漁業と養殖と一体的にできる環境づくりなど、漁業形態の改善も必要では。

A 国に島原の地先で種苗育成施設等が可能ではと要望継続中。沖だけでは厳しい。施設運営と漁船漁業など、組み合わせでやっていく方針。

Q 島原市陸上養殖施設、①状況は。②施設での中間育成事業は大変意義があったと思うがどうか。

A ①施設は閉鎖。②中間育成等の事業は重要で県等の組織と一緒にやっている。

Q アワビの養殖事業、①状況は。②餌として野菜くずを活用しては。

A ①島原漁協が三会地区で継続。経営改善計画を策定、令和3年度販売額は約730万円、計画の84%。②県や漁協と協議・研究する。

Q 有明海のマイクロプラスチックの調査は。ぜひ実施を。

A 調査は行われていない。関連する国の基本方針があり、その実現に向けて働きかけたい。

人口減少問題

Q 本市の人口減少対策、評価は。

A 一定の効果があっている。

Q 子供を産み育てる若年世代の支援を。

A 経済的な応援のための施策は展開中。今後、力を入れたいのは働く場所の確保。

Q いろんなアイデアで対策に取り組むべき。若年女性にアンケートを実施してはどうか。

A 検討させてほしい。



平成会
はまさき きよし
濱崎 清志 議員

財政状況

Q 基金残高の推移は。

A 令和2年度末61億7900万円、令和3年度末69億1600万円。

Q ふるさとしまばら応援基金の積立状況は。

A 令和4年5月末現在で残高は17億円。

Q 北村西望賞基金条例、島原市スポーツ振興基金条例は収益の範囲内での運用が定められているが、現状は一般会計からの支出であり、見直しについて検討することだったが、どうなったのか。

A 現在の条例については分かりにくい表現であるので、文言の整理も含め改正に向け検討したい。

Q 地方債残高の推移は。

A 令和2年度末で約238億1千万円、令和3年度末で約237億5千万円、令和4年度末見込みで約229億9千万円。

クラウドファンディング

Q ふるさと納税との一番の違いは、運用目的がはっきりしていることである。本市や県の取組状況は。

A 市や県が主体となり行うガバメントクラウドファンディングの事例はない。

Q 市の花「梅」を用いたあめが出来上がったが、クラウドファンディングを行うと宣伝効果は非常に大きく、また、地域の現状の把握、企業や団体との絆が深まると思う。ソフト面で協力する考えはないか。

A 製作の過程や効果などをPRすることにより観光地としてのネームバリューが広がる。検討してみたい。

Q 鍛冶屋での体験型のクラウドファンディングはどうか。今年1月に刀剣の寄贈があったが、鍛冶屋の歴史を市民にも理解してもらえと思うが。

A 伝統ある鍛冶、別打刃物という考え方を担当と共有してみたい。

【その他の質問項目】

◇教育行政について
◇空き家対策について

委員会活動報告

本会議で付託された議案等について、**総務委員会**・**産業建設委員会**・**予算審査特別委員会**を開き、審査を行いましたので、その概要をお知らせします。

(教育厚生委員会には付託案件はありませんでした)

なお、各議案の内容(ピックアップ)については、一部掲載です。

総務委員会

審査件数2件

●第28号 島原市税条例等の一部を改正する条例【可決】

個人市民税

- ・上場株式等の配当所得等に係る課税方式の変更
- ・給与支払報告書及び公的年金等支払報告書の提出方法の改正
- ・住宅ローン控除の見直し

pick up

- 固定資産税
- ・固定資産課税台帳の記載事項の見直し

Q 主な改正内容に、上場株式等の配当所得等に係る課税方式の変更とあり、所得税の課税方式と一致させるということだが、これまでの課税方式はどうなっていたのか。

A 今までの課税方式には、総合課税、申告分離課税、申告不要の3パターンがあり、例えば、所得税を総合課税として、市民税を申告不要とするなど、納税義務者が所得税と住民税の申告でそれぞれ異なる方式の選択が可能であった。

Q 課税方式を変えると納税額が上がる場合もあるのか。

A 令和5年中の所得税の申告から住民税と申告方式を統一していただくことになり、所得金額によっては申告の方式により納税額が上がる場合もある。また、申告次第では国保税等への影響も出てくるため、本人の所得の状況によって変わってくることになる。

Q この条例改正によって、市の財政収入は増えるのか、減るのか。

A 今までの申告不要制度により住民税の申告が不要だった納税義務者が今回の条例改正により申告される場合には、その分については増収になると見込まれる。

Q 給与支払報告書及び公的年金等支
払報告書の提出方法の改正について
は、新たに扶養親族申告書を提出し
ないと扶養親族として認められない
ということか。

A 今回の改正により、扶養親族申告
書に、退職所得等を有する一定の配
偶者及び扶養親族の氏名等を記載し
申告することで、扶養認定に必要な
情報を確実に把握できるようにする
ものである。

Q 固定資産税については、固定資産
課税台帳にDV被害者等の登記簿上
の住所が含まれている場合は、分か
らないように記載しなければならな
いということだが、現状として島原
市に何世帯ぐらいあるのか。

A DV被害者本人から申出があった
場合には、住民基本台帳にもセキュ
リティーがかかっており、税務課で
は証明書の発行や情報の閲覧ができ
ないところである。

Q 住宅ローン控除の見直しについて
は、住民税の控除額を所得税の課税
総所得金額の7%、最高13万650
0円から5%、最高9万7500円
に引き下げるとのことだが、影響
はどのくらい出るのか。また、現在
の対象者は何名いるのか。

A 令和4年度の住宅ローン控除の対
象者は528名である。このうち、
控除限度額13万6500円にかから
れる方が26名である。ただし、令和
3年中に入居された方については、
影響はない。また、令和4年から入
居される方については控除率を0・
7%に減じるが、負担軽減を図るた
め、現行10年の控除期間を13年に延
ばす措置を行う。この措置により個
人住民税の減収が生じる場合は、地
方特例交付金により全額国費で補填
される。

Q 個人住民税と固定資産税の施行日
がそれぞれ異なる理由は何か。

A 納税者への周知期間や税務当局の
準備期間等、そのほか関係機関との
調整期間等も考慮され、段階的に施
行されていく。



● 第29号 島原市国民健康保険税
条例の一部を改正する条例【可
決】

pick up
新型コロナウイルス感染症の影
響により収入が減少した世帯に
対し、令和4年度分の国民健康
保険税の減免を行う

Q 対象世帯については、新型コロナ
ウイルス感染症により、主たる生計
維持者が死亡し、または重篤な傷病
を負った世帯、それから不動産収入
等の減少が見込まれることが条件と
なっているが、本市の対象者はどう
か。

A 主たる生計維持者について、死亡
や重篤な傷病を負った方はいないが、
事業収入等の減少による対象者は、
令和3年度で51名となっている。

Q 対象となった51名の減免額は幾ら
か。全額減免されるのか。

A 51件で総額886万8000円を
減免している。減免の内訳について
は、前年の生計維持者の合計所得金
額によって変わってくるが、51件の
うち全額減免が46件、10分の8減免
が4件、10分の6減免が1件であ
る。平均額で、1件当たり約17万3
000円を減免している。

Q 本年度から医療分の税率が上が
り、また、今回の専決処分で課税限
度額が引き上げられたが、国民健康
保険税の収納率はどうなっているの
か。

A 令和3年度の現年課税分の収納率
は96・37%、昨年度は96・74%と
なっている。

Q 県下でも一番保険料が高い。医療
費を抑えるためにも、ジェネリック
医薬品の使用促進、また、レセプト
点検の充実や、特定検診の受診率
の向上を図り、市を挙げて、職員も
市民も頑張らないといけないと思
うが、どうか。

A 今回の改正により、モデル世帯で
計算すると県下で一番になるが、こ
のパターンが全被保険者にそのまま
当てはまるわけではない。また、国
保における保険者努力支援制度とい
うものがあり、医療費の適正化への
取組について、保険者である島原市
に対して国、県がポイント制で配分
する支援金がある。その金額を一人
当たり換算すると、島原市は県下
で一番であった。特定検診の受診率
向上や重症化予防などが反映された
結果であり、医療費の適正化につ
いては相当努力をしていることは御
解いただきたい。

産業建設委員会

審査件数1件

●第30号 建設工事請負契約の締結について【可決】

pick up
島原城天守閣外壁等改修工事請負契約の締結について
(契約の方法)
制限付き一般競争入札
(契約金額)
2億2391万6千円
(契約の相手方)
長崎土建・福蔵特定建設工事
共同企業体

Q 今回の指名業者のうち市外の業者は、契約相手方の代表構成員である長崎土建工業所の1社のみだが、市内業者の共同企業体に限った入札を行うことはできないのか。雲仙市、南島原市の状況はどうか。
A 入札は市内業者だけでできる。両市においては、市外を含めて入札を実施しているとのことであるが、1市については、工種により市内業者のみでJ・Vを組み入札をし、発注が見込める場合は市内業者に制限をして実施したこともあると伺っている。

Q 市内業者だけで入札ができるということであれば、今までなぜそれをしてこなかったのか。今後はやっていく予定はあるのか。

A 予定価格3千万円を超える建設工事等において、制限付き一般競争入札で実施しており、参加業者について10社以上を目安にしているのので、広い範囲での入札を進めてきた。今後は御意見も踏まえながら、検討したい。

Q 着工はいつからか。また、夏休みを外すなどの検討はしたのか。

A 工期を令和5年2月末としているため、議決後、すぐに契約をし、取りかかる必要があると考えており、夏休みも含めた期間に工事を行いたい。

R 8カ月という工期が本当に必要なのか。工期についてしっかり業者と話し、適正な工期でやっていただきたい。また、工事期間中は観光客が減り、売上げが落ちてしまうと思うので、客を寄せるようなイベントや展示会を行うなどの対策も考えてほしい。

予算審査特別委員会

審査件数1件

審査に当たっては、まず常任委員会を単位とする各所管の分科会からの審査報告を行い、その後、総括質疑を行いました。

●第32号 令和4年度島原市一般会計補正予算(第3号)【可決】

予算の総額に歳入歳出それぞれ1億4085万円を追加し、予算の総額を243億9874万円とするもの。

Q 測量・調査業務等委託料について、れいなん会館に関するものなのか。また、れいなん会館の運動器具についてはどうされるのか。

A れいなん会館の確定測量をまだ行っていないため、実測の面積が分からない状況であり、処分するに当たり面積を確定させるための予算を計上している。また、備品については、今調査をしており、売却の際は建物と一体として処分するか、別々に処分するか検討中である。

Q 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の概要について。

A 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて休業や収入の減少を余儀なくされた世帯に対して、社会福祉協議会が窓口となる緊急小口資金や総合支援資金という国の特例貸付制度があるが、その貸付期間が終了したことなどで資金調達ができなくなり困窮する世帯があることから、それらの世帯のうち、生活保護に準じる水準の困窮世帯に対して、新たな就労で自立に導くための支援として給付するものである。対象世帯数は、15世帯を見込んでいます。

Q 長崎県地域医療介護総合確保基金事業補助金の内容について。

A 介護施設に勤務する職員の宿舍整備費用の一部を助成するもので、介護人材を確保するため、介護職員が働きやすい環境を整備することを目的としている。負担割合は、県が3分の1、事業主が3分の2である。



pick up (歳出)

長崎県地域医療介護総合確保 基金事業	4000万円
有明農林漁業体験実習施設宿 泊棟トイレ改修事業	327万7千円
「城下町しまばら」観光宣伝 事業	200万円
白山地区自主防災会防災資機 材整備事業	200万円
修学旅行キャンセル料支援事 業	554万4千円
東小路自治会活動備品整備事 業	110万円
公民館感染症防止対策事業	244万7千円
図書館感染症防止対策事業	129万5千円
市営陸上競技場写真判定装置 設置事業	1080万円

Q 舞岳山荘について、コロナ禍前と現在の施設の利用状況及び維持管理経費と収入はどうか。

A 令和3年度は宿泊利用者が746名、日帰り利用者が1527名である。コロナ禍前の利用者の平均は、宿泊が約2500名、日帰りが約5000名である。維持管理経費については、コロナ禍前で支出が年間約1500万円、収入は約300万円である。



有明農林漁業体験実習施設（舞岳山荘）

Q 吉幾三さんに歌をつくっていただくことになった経緯は。

A 平成28年に島原市と青森県西目屋村との共同観光プロモーションとして水陸両用車の試験運行を行った。翌年に東京都内で開催した共同PRイベントに吉幾三さんが参加され、その時に本市との繋がりができ、番組で来島された際には、島原に非常によい印象を持たれた。

その後、吉さんに、島原のPRを歌でできないかということや打診をし、島原市のために支援をしたいということや、歌の実現に至った。

Q コミュニティ助成事業助成金に関して、購入される防災資機材は具体的にどのようなものか。また、整備される収納庫の用地は市有地か。

A 今回、発電機、リアカー、チェーンソーなどを整備する予定である。また、第二中学校の敷地に防災倉庫を設置する予定である。

Q 修学旅行のキャンセル料に関して、なぜ6月で補正を組んだのか。現実として修学旅行がキャンセルの状況にあるのか。

A 各小中学校では、秋に向けた修学旅行の計画を進めているところで、現時点でキャンセルがあるという予定はない。コロナ禍で急遽、感染が多く発生した場合の対応ということや計上したものである。

Q 市営陸上競技場周辺施設管理運営経費の機械器具費について、写真判定装置の設置費とのことだが、装置選定までの基準や判断について。

A 平成21年度に導入したものが老朽化していることから、更新の検討を行った。予算は、陸上競技場の用具を取り扱っている業者の写真判定装置を参考として計上している。

Q 島原陸上競技場は日本陸連の公認競技場なのか。

A 九州大会を開催できる3種公認競技場である。

Q 元金償還金については、何の分の繰上償還になるのか。

A 平成24年度にホテルの建設事業に対して貸付をした地域総合整備資金貸付金、通称ふるさと融資について事業者からの全額繰上償還の申し出に基づき、貸付金の財源として借り入れをしていた地方債について償還するため、元金償還金を追加補正したものである。地方債の元金償還金残高については7334万円だが、当初予算において1333万2千円を計上しているので、その差額の6千万8千円を追加補正するものである。

※第31号議案は委員会付託なし

●第31号 令和4年度島原市一般会計補正予算(第2号) 【可決】

予算の総額に歳入歳出それぞれ8239万円を追加するもの。

pick up

低所得の子育て世帯に対し、子育て世帯生活支援特別給付金を支給

「議会中継」「会議録」「議会だより」

議会中継

本会議はケーブルテレビ、インターネットで視聴できます。
また、FMラジオでも放送されています。
(市議会のホームページ <http://www.city.shimabara.lg.jp/gikai/> から傍聴・議会中継へ)

会議録

会議録は、島原図書館、有明図書館、市内各公民館及び議会図書室にて閲覧することができます。また、市議会ホームページで平成5年以降の会議録を閲覧・検索することができます。
(市議会のホームページ <http://www.city.shimabara.lg.jp/gikai/> から会議録の検索と閲覧へ)

議会だより (音声版) (点訳版)

議会だよりは、定例会ごとに年4回発行し、市内各世帯に配布しています。
また、目の不自由な人向けに音声版、点訳版を島原声のボランティア「ゆずの会」及び島原点訳サークル「がんばっ点！」の皆さんのご協力により、それぞれ発行しています。
◇音声版、点訳版を希望する人は、福祉課障害福祉班に問い合わせてください。 電話63-1111 内線273

次回定例会開会予定 9月2日(金)

●時間：午前10時 ●場所：本庁舎4階 市議会議場



議 場



傍聴席

● 編集後記 ●

暑中お見舞い申し上げます。

ことしは記録的に早い梅雨明けとなり、全国各地で厳しい暑さが続いています。これから夏本番を迎えますが、こまめな水分補給など熱中症対策に心がけましょう。

さて、今定例会では、島原城天守閣の改修工事の契約議案が提出されました。昨年度の矢狭間塀改修に引き続き、今年度は壁、屋根、窓の改修が行われます。島原城といえば松平のお殿様が連想されますが、第5代島原城主 松平忠房公の松平家は、三河国深溝(みかわのくにふこうず)、現在の愛知県額田郡幸田町が出身地であることから、深溝松平家(ふこうずまつだいらけ)と称され、その歴史的なつながりがきっかけとなり、愛知県幸田町と姉妹都市となりました。11月には、姉妹都市提携5周年記念事業として「幸田町への友好親善訪問の旅」が実施されます。まだまだコロナという不安材料はありますが、これを機に今後さらに両市民の交流が深まるといいですね。

議会に対する御意見等をお寄せください。

編集委員

(◎委員長 ○副委員長)

- ◎濱崎清志
- 上田義定
- 楠 晋典
- 本多松弘
- 松井大助
- 北浦守金
- 永尾邦忠

次回は

👉 11月1日

発行予定です
(年4回発行)

